

NEW

令和7年度 職場研修担当者研修 ～研修の基本を学び職場研修の体制を作ろう～

収録動画で
事前学習



集合型
研修

本研修の主旨

福祉サービス利用者の抱える問題は複雑化・困難化の一途をたどる中、質の高い福祉サービスを安定的に提供するためには、職員に対する研修を充実、強化する必要があります。一方、事業所からは「研修担当者に任命されたけれど何から始めたら良いかわからない」「単発で講義を聴きに行くだけでなく、体系的に学べるようにするにはどうしたら良いのだろう」などの声が多く聞かれます。そこで、本研修では、各職場の研修担当者を対象に、職場研修の考え方や研修計画の策定方法、OJTを含めた研修の実施方法など、職場研修のしくみをつくるための基本を体系的に学びます。

1 開催日時・内容等

	課程	内容等	日時	方法
1	【導入編】 ・配信動画視聴 ・演習	(1) これからの福祉人材育成と職場研修 (2) 職場研修の考え方と推進方法 (3) 職場研修の推進実態を診断する (4) OJT 活性化施策の推進	〔配信期間〕 令和7年8月8日(金) 10時から 令和7年8月22日(金) 17時まで ※上記の期間内であれば、何度でも視聴することができます。 〔研修時間〕 170分(個人ワーク含む)	収録型WEB研修
2	【演習編】 ・講義 ・演習	(1) 職場研修の推進実態の診断結果 (ワークシート「職場研修の推進実態(診断と課題検討)」を使用した演習) (2) OJT 活性化施策の推進 (ワークシート「OJT 活性化度診断(集計表)」を使用した演習) (3) 意図的・計画的指導の推進 (4) OFF-JT による職場研修の推進 (5) 研修ニーズ分析と年度計画 (6) 職場研修担当者の役割と課題	【第1回】 令和7年8月29日(金) 10時～17時 (受付：9時30分～) 【第2回】 令和7年9月2日(火) 10時～17時 (受付：9時30分～)	集合型研修

※【演習編】集合型研修の第1回と第2回は同じ内容です。いずれかの回を選択してお申し込みください。

2 会場 (【演習編】集合型研修)

東京都社会福祉保健医療研修センター (文京区小日向4-1-6)

【交通】*東京メトロ 地下鉄丸の内線「茗荷谷」駅下車 徒歩10分

*JR大塚駅下車 都営バス：錦糸町駅行き「小石川四丁目」停留所下車 徒歩1分

3 対象

- (1) 東京都民を対象とする社会福祉施設・事業所の施設長またはそれに準ずる方
- (2) 東京都民を対象とする社会福祉施設・事業所において職場研修を立案・実施管理をしている方、またはその予定の方

※本研修は講義動画視聴(ワーク含む)+集合型の研修となっております。全科目を受講できる方が対象です。

4 定 員

35名／各回

※定員に達した場合、申込締切前であっても受付を終了する場合があります。ご了承ください。

5 受 講 料

14,000円（非課税）／名

※テキスト代（1,430円）を含めた、収録動画の視聴と集合型研修への参加を合わせた受講料です。

6 申込締切

令和7年6月26日（木）

【講師プロフィール】

近藤 崇之 氏（特定非営利活動法人福祉経営ネットワーク 理事）

認知症高齢者介護事業所等での介護職員、管理職を経て、東京都福祉人材センター研修室で研修企画に携わる。社会福祉法人東京聖新会 向台町地域包括支援センター勤務。特定非営利活動法人つどいの家理事。日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント修士。社会福祉士、介護福祉士。

【講師からのメッセージ】

現役世代の減少に伴い、福祉現場に限らず人材の確保は今後ますます困難になることが予想されます。そのような状況の中で、現在の人材を着実に育成し、定着を図ることは、どの職場においても重要な課題ではないでしょうか。多様な人材が働きやすく、やりがいを持って仕事に取り組める環境を整えるためには、「職場研修」の充実が不可欠です。本研修では、「職場研修」の基本的な考え方を確認しつつ、職場の現状を振り返り、具体的な施策について検討していきます。職場研修の仕組み作りに役立てていただけたら幸いです。

【講師プロフィール】

吾妻 正徳 氏（あづま福祉士事務所 代表）

機械メーカーで勤務後、社会福祉法人へ転職。特別養護老人ホーム、通所介護施設にて介護職員、生活相談員、所長（管理者）を経て独立。福祉職員キャリアパス対応生涯研修、東京都登録講師派遣事業、東京都社会福祉事業従事者人権研修、東京都立職業能力開発センター等の講師を務める他、認知症高齢者グループホームで勤務している。介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員。

【講師からのメッセージ】

利用者への適切な支援を行うためには的確なアセスメントが必須ですが、それは「職場研修」においても同様です。職場研修は『義務化されているから』実施するのではなく、まず自職場の課題を明確化（アセスメント）し、その課題を解決するために最適な方法で実施することが大切です。本研修は、ご自身の職場研修の実態を確認し、その結果をふまえて効果的で具体的な研修内容・研修方法に繋げるスキルを身につけていただくことを目的としています。演習編では同じ立場でご活躍の方々とのグループワークが中心となりますので、多数の皆様のご参加をお待ちしております。

講師は全国社会福祉協議会「職場研修担当者研修会インストラクター養成研修会」を修了しています。

7 受講決定から研修受講までの流れ（詳細は別紙でご確認ください）

(1) 受講決定

令和7年7月10日（木）

「けんとくん」にご登録の事業所のアドレス（以下、登録アドレス）へメールでご案内します。案内メールが届いたら「けんとくん」へログインし、「申し込み確認」から「受講決定」等をご確認ください。

(2) 請求書 および 受講料の振込

振込期限：令和7年7月24日（木）

「請求書」は受講決定とは別にメールでご案内します（受講決定と同日）。メールのリンク先より振込口座が示されている「請求書」をダウンロードし、期限までにご入金をお願いいたします。

(3) テキスト類の発送

令和7年8月1日（金）頃に、導入編・演習編を通して使用する研修テキスト（改訂 福祉の「職場研修」マニュアル）を、「けんとくん」にご登録の事業所宛に郵送いたします。

8 【導入編】講義動画視聴について

(1) 「パスワード」は8月1日（金）以降、登録アドレスへメールでお送りします（メールが届かない場合は、お手数ですが下記のお問合せ先にご連絡ください）。

(2) 配信開始後、「収録型WEB研修特設サイト」の動画視聴ページより「研修資料」（PDF等）をダウンロードできます。

(3) 【導入編】の動画は、「字幕」付きです。

9 【演習編】集合型研修について

(1) 持ち物について

- ① 受講決定通知
 - ② 【導入編】で作成したワークシート
 - ③ 収録型WEB研修資料
 - ④ 事前に郵送した研修テキスト
（改訂 福祉の「職場研修」マニュアル 福祉人材育成のための実践手引き）
- ※【演習編】で新たに使用する資料は、当日研修会場にて配布いたします。

(2) 受講にあたって

- ① 研修実施にあたり、複数の社会福祉施設等の従事者が集まることを考慮し、各自感染症防止にご配慮ください。
- ② マスクの着用は個人の判断を基本としますが、自身や家族等に症状がある場合などは着用をお願いします。
- ③ 研修中は適時会場の換気を行いますので、ご了承ください。

(3) 研修中止の場合のご連絡について

荒天等で研修中止の場合、登録アドレス宛にお知らせします。

10 その他

受講料お振込み後の申込者都合によるキャンセルの場合は返金いたしません。
また、導入編の動画配信開始後の受講者変更はできかねますのでご了承ください。

【主催・お問合せ先】

社会福祉法人東京都社会福祉協議会
東京都福祉人材センター研修室（横山・西山・村山・荒井）
〒112-0006 東京都文京区小日向 4-1-6 東京都社会福祉保健医療研修センター1階
TEL：03-5800-3335 研修受付システム「けんとくん」 <https://www.kentokun.jp>

けんとくん

